

取扱説明書 保存用

お買い上げありがとうございました。ご使用前に必ずお読みください。
この説明書は取付工事が終わりましたら器具をご使用になるお客様に必ずお渡しください。

LED棚照明器具 E-ピー エルイーディー LED's たなライト AP-LED レ ッ ズ (100V , 50／60Hz共用)



DNライティング株式会社

11年06月09

本社・営業本部：03-3492-4460 札幌営業所：011-824-5051 仙台営業所：022-283-3401 名古屋営業所：052-322-2861 大阪営業所：06-6338-1081 福岡営業所：092-471-8075 東京物流センター：03-3691-3225

安全上の注意



警告



●器具の分解、改造は絶対にしないでください。火災や感電の原因となります。



●取付工事や清掃のときは、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
●万一、煙がでたり、変な臭いがするなどの異常状態が発生した場合はすぐに電源を切ってください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。また、異常状態がおさったことを確認してから工事店、電器店に修理を依頼してください。



●不安定な場所では使用しないでください。器具の転倒や落下により漏電やケガの原因となります。
●紙や布や断熱材などで覆ったり、燃えやすいものに近づけないでください。器具の故障や火災の原因となります。
●器具に内蔵されている電子部品には、絶対に触れないでください。感電の原因となります。
●器具の隙間に、金属類や燃えやすいものなどを差し込まないでください。感電、火災の原因となります。
●器具を造営材などへ埋め込んで使用しないでください。放熱が悪くなり、故障、火災の原因となります。



●取付工事は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。確実に取り付けしないと、火災、感電、ケガの原因となります。
●器具の取り付けは、器具質量に耐える所に取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。取り付けに不備があると落下し、感電、ケガの原因となります。
●電源を接続する際は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。接続が不完全ですと、接触不良により火災の原因となります。



●アース工事は、電気設備技術基準にしたがって確実にこなしてください。アースが不完全ですと感電の原因となります。



注意

●電源電圧は、AC100V±6V以内で使用してください。発煙、発火の原因となることがあります。
●屋内用器具ですので、屋外では使用しないでください。屋外で使用すると感電、火災の原因となることがあります。
●引火する危険性の雰囲気（ガソリン・可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・粉塵など）で使用しないでください。
●火災や爆発の原因となることがあります。
●雨や水滴のかかる状態や湿度の高いところでは使用しないでください。漏電や故障の原因となることがあります。
●酸などの腐食性雰囲気のところでは使用しないでください。漏電や落下の原因となることがあります。
●振動や衝撃の激しいところでは使用しないでください。落下や接触不良により、発煙、発火の原因となることがあります。
●粉塵の多いところでは使用しないでください。接触不良により、発煙、発火の原因となることがあります。
●器具取付穴をあけないでください。漏電、感電、故障の原因となることがあります。

●器具に5kg以上の荷重をかけないでください。故障や落下の原因となることがあります。
●プラグやコネクタを抜くときは、必ずプラグ本体を持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
●器具が棚やショーケースから落下して倒れたままで使用しないでください。近くに可燃物があると火災の原因となることがあります。
●器具に被照射物（商品など）を近接させないでください。焼損の原因となることがあります。
●電源コネクタ収納蓋を開閉する時には、手や電線を挟んだり、傷つけないように注意して行ってください。感電・ケガ・漏電・故障の原因となることがあります。
●LEDの異常時には早めに器具を交換してください。故障の原因となることがあります。

ご使用上の注意

●器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。
●LC用コンバータ(別売)のプラグは中央の刃をラインコンセントの真ん中のレールにあわせてまっすぐしっかりと差し込んでください。
●濡れた手でプラグやコネクタを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
●周囲温度は5～35℃の範囲で使用してください。特に高温域では、LEDの明るさ低下の原因となることがあります。
●器具の真下にストーブなど温度の高くなるものを置かないでください。故障の原因となることがあります。
●器具清掃の際は、シンナーやベンジンなどの溶剤は使用しないでください。水または中性洗剤を湿した柔らかい布でよく絞ってから汚れを拭き取り、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
●器具の近くで赤外線リモコン機器を使用しないでください。リモコン機器が正常に動作しないことがあります。

●施工方法、使用方法によっては、コンピューターのエラー、ラジオ、テレビのノイズなど電波障害が生じることがあります。パソコンやその配線などノイズの影響を受け易い物は、器具に近接しないように施工してください。実機で確認してください。
●電源を投入しても点灯までに1～2秒かかることがあります。
●点灯中のLEDを至近から長時間直視しないでください。目を痛める原因となることがあります。
●LEDにはバリエーションがあるため、同一形式名商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合がございます。ご了承ください。
●LEDの光色は白色相当及び電球色相当です。交換の際は器具ごとに交換ください。LED光源単体では交換できませんのでご注意ください。

定格 (仕様と定格は予告なく変更することがあります。)

形 式	全長 (mm)	質量 (Kg)	入力 電力 (W)	入力 電流 (A)	LED 電力 (W)	LED 個数	適合コンバータ		延長 コード
							ラインコン用	据え置き型	
AP-LED 570CD - S3	570	0.12	5.0	0.097	4.0	21	ELD2415 RP または ELD2415 HPL	ELD2415 HFP	DKL
AP-LED 570BD - S3			8.5	0.15	7.0	24			
AP-LED 870CD - S3			8.5	0.15	7.0	33			
AP-LED 870BD - S3			11.5	0.20	10.0	38			
AP-LED1170CD - S3	1170	0.22	11.5	0.20	10.0	45			
AP-LED1170BD - S3			15.5	0.26	13.0	52			
AP-LED1470CD - S3	1470	0.28	14.5	0.24	12.0	57			
AP-LED1470BD - SA			18.0	0.36	16.0	66			
							MA12		APC

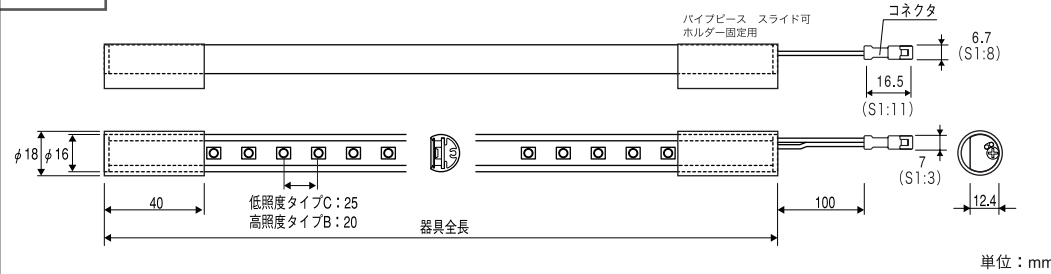
※入力電圧AC100V ※周波数50/60Hz共用

※形式のCはLEDピッチ25mm、BはLEDピッチ20mm、DはLED昼光色、NはLED昼白色、WはLED白色、WWはLED温白色、LはLED電球色、

S3とSAはLEDの種類(D,NはS3、W,WW,LはS2、サイズ1470BのみD,NはSA、W,WW,LはS1)

外形寸法

本体：アルミ（アルマイト仕上げ）



単位：mm

取付方法

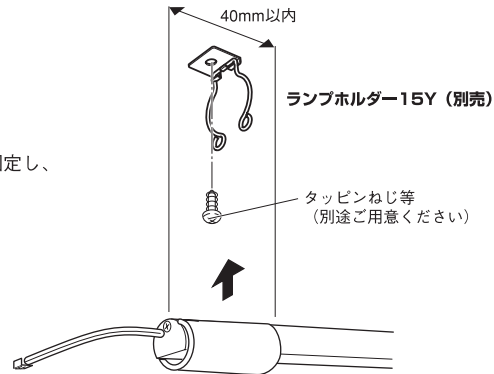
1.本体の取り付け

木棚に直に取り付ける場合

別売の**ランプホルダー15Y**をご使用ください。

ランプホルダーを器具端から40mm以内にくるようねじで固定し、器具をランプホルダーへ取付けてください。

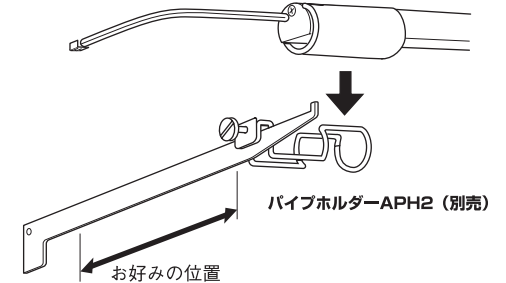
【注】器具本体へのねじ打ちはしないでください。



ブラケットの内々に取り付ける場合

別売の**パイプホルダーAPH2**をご使用ください。

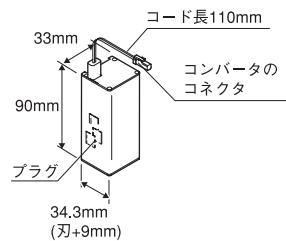
パイプホルダーを器具端へ取り付け、フック部をブラケットへ引っ掛けてください。



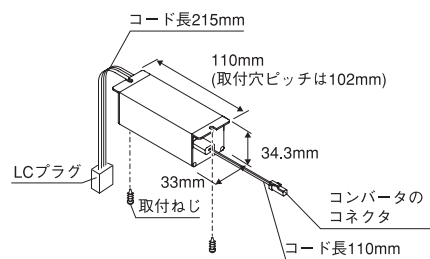
2.電源コンバータ(別売)の器具への取り付け ※必ず電源を切ってください。

- ・器具のコネクタに別売の**コンバータ**のコネクタを接続してください。
 - ・プラグをラインコンセントに差し込んでください。余ったコードはFモール (別売) 等で束ねてください。
- ※コード長が足りない場合は、別売の延長ケーブルを間に足して延長してください。

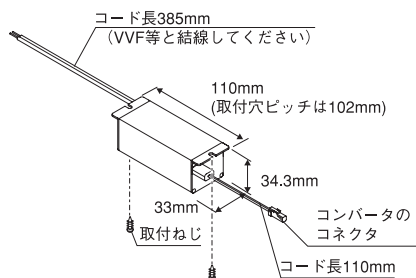
コンバータ ELD2415RP ラインコンセント用 (DC24V・0.625A・50/60Hz)



コンバータ ELD2415HPL LC プラグ付 (DC24V・0.625A・50/60Hz)

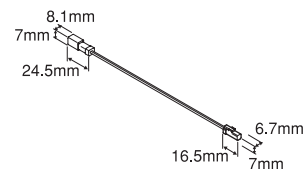


コンバータ ELD2415HFP 電源リード線付 (DC24V・0.625A・50/60Hz)

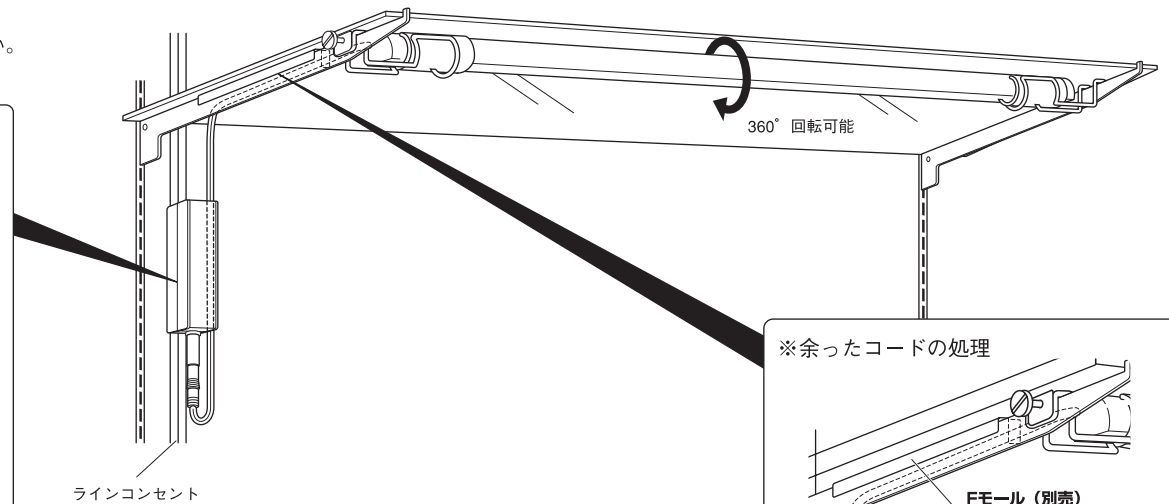
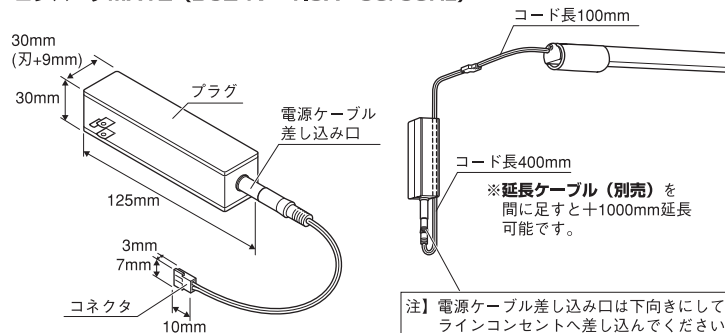


延長ケーブル (別売)

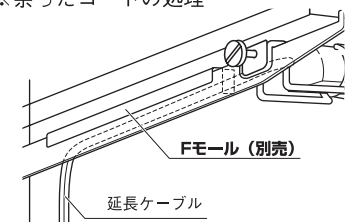
DKL200 DKL300
DKL400 DKL500
DKL1000 DKL2000
DKL3000



コンバータMA12 (DC24V・1.5A・50/60Hz)



※余ったコードの処理



3.電源の供給

全ての作業が完了しましたら電源を入れ、LEDが点灯することを確認してください。

4.照射方向の調整

器具をホルダー内で回転させ、お好みの照射方向へ調整してください。